

一般社団法人日本循環器看護学会
令和4年度 第5回理事会 議事録

- 1.日 時 令和5年(2023年)6月17日(土) 13時30分から16時00分まで
- 2.場 所 TKP 東京駅
- 3.出席者 眞嶋 朋子、簀持 知恵子、池亀 俊美、稲垣 美紀、大江 理英、小泉 雅子
齊藤 奈緒、竹原 歩、眞茅 みゆき、三浦 英恵、山中 源治、鷺田 幸一
坂本 明子、山内 英樹(以上理事)
瀬戸 奈津子(以上監事) 以上18名中15名出席(定足数8名)
欠席者 宇都宮 明美、落合 亮太(理事)、吉田 俊子(監事)

4.会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果

以上のとおり定款第28条の定める定足数を満たす理事の出席があり、本理事会はWEB会議システムを用いて開催されるため出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認されたことで本理事会が成立したため、定刻、眞嶋理事長が開会を宣した。

第1号議案 前回議事録の確認について

眞嶋理事長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第2号議案 新規入会の承認について

総務委員会より、新規申請入会申請者について議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第3号議案 令和5年度事業計画、予算案について

令和4年度事業計画案が示され、各委員会委員長より事業計画案・予算案について資料に示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

1)学術委員会

1.循環器病に関わる看護職者の知識の向上に資する教育セミナーの開催

(1)ZOOM ウェビナーを活用したオンラインセミナーの開催

2024年2月(予定) 2024年7月(予定)/年2回

循環器病対策推進基本計画やセミナー参加者のニーズなどを反映したテーマ、開催方式について検討する。

(2)セミナー内容の体系化、セミナー運営方法の検討

セミナー参加者のアンケート調査の結果をもとに検討する

2.循環器看護領域の学術的基盤の構築と発展に向けた検討

(1)循環器看護の定義案をもとに循環器看護のコア・コンピテンシーの作成を検討する。

目的:多様化する循環器医療において、循環器看護の専門職の育成に寄与する。

2024年:研究倫理審査、倫理審査承認後から2024年7月:フォーカスグループインタビューの実施とデータ分析、学術集会に向けた企画(交流集会など)の検討

2)学会誌編集委員会

1.日本循環器看護学会誌 J-Stage での年2回(第19巻第1号,第19巻第2号)の掲載、第20巻第1号の掲載準備

2.電子投稿システムの運用と査読体制の評価と改善(継続)

3.専任査読委員体制の強化、任期終了時の更新や新規候補者推薦等のシームレスな体制作り

4. 投稿原稿の活性化および質向上に向けての対策の検討

- ・第 21 回学術集会での委員会セミナーの企画
- ・J-Stage の早期公開機能の導入の検討による迅速な研究成果の公表
- ・迅速査読の導入の検討、投稿者の資格の見直し等

3)政策・診療報酬委員会

- 1.24年度診療報酬改定にむけて循環器看護分野からの医療技術、診療体制等についての対応
- 2.26年度診療報酬改定にむけて循環器看護分野からの医療技術、診療体制等についての提案準備
- 3.循環器看護分野からの医療技術・診療体制等についての循環器看護の可視化のためのデータづくりの準備(研修会などの開催)
- 4.政策提言および、医療保険に関する外部機関への会議等の出席、および渉外(日本看護協会、看護系学会等社会保険連合等)
- 5.2023 年 3 月の実態調査の結果を第 20 回本学会学術集会へ発表および論文投稿

4)広報委員会

1.新ホームページのコンテンツの充実

- 1)コンテンツ「ガイドライン検索」の整備
- 2)コンテンツ「ニュースレター」の整備(検索機能, topics ごとの分類の作成)
- 3)コンテンツ「スペシャリストナース」の充実
 - 3)-1 慢性心不全看護/心不全看護認定看護師の活動紹介
 - 3)-2 他の認定看護師/専門看護師の紹介内容の検討
- 4)学会誌のオープン化に合わせたリンク整備(J-Stage, メディカルオンライン)
- 5)会員専用コンテンツの充実
 - 5)-1 教育セミナーのオンデマンド配信等に向けた準備
 - 5)-2 会費のクレジットカード払いの整備

2.Newsletter の充実

- 1)年 6 回のメール配信(Hot topics 研究編×2, Hot topics 臨床編×2, その他×2 (学術集会レポート, 国際関連学会レポートなど))

5)倫理委員会

- 1.申請のあった研究に対して、規定に基づき倫理審査を行う
- 2.個人情報保護に関する問題が生じた場合に対応を行う
- 3.本学会の研究に関する「利益相反指針」を運用する
- 4.一般社団法人日本循環器看護学会倫理綱領に関する問題が生じた場合に対応を行う

6)国内交流委員会

- 1.本法人と国内の循環器看護関連法人・学会・研究会などを中心とした諸団体との交流を図る。
 - (1)関連法人・学会・研究会とのジョイントセッションの企画・開催の承認、座長・演者の推薦、本学会の名称利用・告知協力等の諾否について検討をする。
 - (2)新たな関連法人・学会・研究会とのジョイント・シンポジウム開催後は座長・演者の意見を聴取して今後の交流について検討する。問題が生じた場合は、直ちに委員会で検討して解決を図る。
- 2.関係諸団体と本法人との窓口となる。

7)国際交流委員会

- 1.海外の学術団体との交流
- 2.学術集会における国際交流に関するプログラムの企画提案
- 3.ニュースレターへの国際学会参加記の寄稿

8)将来構想委員会

- 2022 年度の活動結果や学会を取り巻く状況等もふまえ、以下の内容に関わる活動を行う。
- (1)将来構想に関する事業の検討、理事会への提案

- (2)当法人の組織運営に関わるニーズの把握、活性化に向けた事業の検討と理事会への提案
- (3)学会の将来構想に関わる事業についての関連委員会との連携・調整・評価

9)選挙管理委員会

法人第6期における選挙にむけた計画および実施

- ・令和5年度開催(選挙は2024年開催) 理事・監事選挙にむけたスケジュール計画
- ・法人第6期選挙の実施

10)総務委員会

1. R3 会員ニーズ調査及び循環器病対策推進基本計画に基づく本会事業見直しに伴う委員会組織・業務整理および各委員会の活動支援、調整
2. 本会設立20周年企画(2024年6月頃:本会事業年度2023年度実施)
3. 理事会、社員総会、会員総会の運営補助
4. 会員獲得・会員情報管理に関する事業
5. 専門的知識・スキル・知見を要する人材発掘・掌握のためのデータベースづくり
6. 規定類の評価・見直し
7. 若手研究者の研究助成事業の実施・評価・見直し

第4号議案 設立20周年記念フォーラム企画案について

総務委員会より本会の設立20周年に向けて設立20周年記念フォーラムの開催について提案がなされた。協議の結果、2024年の第21回学術集會会期中に開催する方針となり、再度検討を進めることとなった。

第5号議案 法人第6期選挙について

選挙管理委員会より、2024年実施の法人第6期選挙について示され、代議員選挙を2024年3月1日(金)～3月15日(金)、役員選挙を2024年5月31日(金)～6月14日(金)で実施することが異議なく承認された。

第6号議案 投稿規程の著作権に関する内容の改正および転載許可申請・機関レポジトリ登録について

学会誌編集委員会より、投稿規程の著作権に関する内容の改正および転載許可申請・機関レポジトリ登録について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。転載許可申請・レポジトリ登録申請のいずれも、学会事務局宛に申請書が提出され、学会誌編集委員会にて申請審査が行われることとなる。なお、申請の審査については、今後、内規の作成、転載料の設定などについても検討を続けることとなった。

第7号議案 学会誌のオンラインジャーナル化の告知について

学会誌編集委員会より、学会誌のオンファインジャーナル化に関するアナウンスを学会誌第18巻2号の発送時に同封されることが議場に示され、異議なく承認された。

第8号議案 会員への告知文章の送付について

総務委員会より、本会ホームページリニューアルについて、法人第6期選挙の実施について、それぞれ委員会より提出された告知文章を、2023年7～8月の年会費請求書発送時に併せ、会員へ送付することが議場に示され、異議なく承認された。

第9号議案 第23回学術集會会長について

眞嶋理事長より、2026年の第23回学術集會会長について選考中であることが示され、本年9月の定時社員総会へ向けて検討を重ねることとなった。

第10号議案 名誉会員の推薦について

眞嶋理事長より、本会名誉会員の推戴について候補者リストが示されたが、本年の推戴については名誉会員選出に関する規程に一致する該当者が認められず、推戴は行われないことが確認された。

第11号議案 令和5年度研究助成について

研究助成選考委員会より、令和5年度研究助成の審査結果について、1名の申請者を採択したことが議場に示され、異議なく承認された。

(報告事項)

1. 第20回学術集会開催報告

2023年9月16日(土)～17日(日)にオンライン開催される第20回学術集会について、山田会長より進捗報告が行われた。

- ・演題登録は52件の演題が登録されている。
- ・協賛収入については目標達成しているが、広告などについてはまだ目標を達成していないため、引き続き募集中である。
- ・プログラム集は8月下旬発送予定である。

なお、学術集会の事後見積り等の取得については、今後熟考を重ねる必要があるとの指摘があり、今後検討することとなった。

2. 第21回学術集会準備状況報告

第21回学術集会三浦会長より、2024年11月9日(土)・10日(日)に日本赤十字看護大学広尾キャンパスにて開催される第21回学術集会について、現在運営事務局・ポスター案の選定中である事等、進捗状況について報告された。

3. 学会誌編集委員会報告

学会誌編集委員会より、下記の通り報告された。

- 1) 査読状況: 3件の査読中
- 2) 第3回学会誌編集委員会を開催し、18巻2号編集作業(2023年7月発刊予定)、投稿規程、査読ガイドライン等の改定の検討を行った。

なお、今後の課題として、投稿規程の改定、投稿者資格の検討、論文投稿から掲載までのプロセスに関するガイドラインなどを引き続き検討予定であることが報告された。

4. 看保連医療技術提案書について

制作・診療報酬委員会より、看保連への医療技術提案書の提出について資料が示され報告された。

5. 循環器病対策推進基本計画に関連する活動の現状調査結果について

将来構想委員会より、循環器病対策推進基本計画に関連する本会の各委員会の活動についての現状調査結果について資料に示され報告された。本調査結果を踏まえ、各委員会での活動の見直しや人材の確保や育成について検討するとともに、関連団体や関連事業への積極的な参画の他、学会として厚労化研やAMEDへの政策提言等も含め検討することとなった。

また、心不全看護認定看護師に対する本会の支援や関りについても再度見直しをする必要があるのではないかと提案がなされた。

なお、直近の取り組みとしては、本学会として8月10日の「健康ハートの日」への参画を検討することとなった。

6. 国内交流委員会報告

国内交流委員会より、第 61 回日本人工臓器学会大会本学会における協働セッションについて審議を行い、下記の内容で理事長承認を得ていることが報告された。

【一般社団法人 日本人工臓器学会:協働セッション】

日時:2023 年 11 月 10 日(金)17:30~18:30

方法(場所):通常開催(ホテルイースト 21 東京)

テーマ: 高齢化社会における循環器治療の問題点-意思決定支援の在り方について-

演者:座長(1 名)・演者(2 名):

座長:中島千春先生(聖路加国際病院)

演者:TEVER/EVER:岡田悦代先生(なな一る訪問看護ステーション)

TAVI:田中奈緒子先生(兵庫県立はりま姫路総合医療センター)

7. 看護系学会協議会、超党派議連脳卒中・循環器対策フォローアップについて

眞嶋理事長、池亀理事より、日本看護系学会協議会 2023 年度意見交換会・総会、超党派議連 脳卒中・循環器対策フォローアップ会議への出席し、情報交換を行ったことが報告された。

WEB会議システムを用いた理事会は終始異状なく、議長は以上をもって、本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印する。

令和 5 年 6 月 17 日 一般社団法人 日本循環器看護学会 理事会

理事長 眞嶋 朋子

監 事 瀬戸 奈津子